

平成28年度経和会 総会報告

日 時 平成28年7月9日(土) 13時15分～ 17時00分
場 所 埼玉大学 経済学部A棟 504講義室及びパルメリンの森

第一部定期総会

1. 開会の辞

昭和48年卒の小林千秋副会長／総務委員長 参加者数50名

2. 経和会会長挨拶 昭和44年卒の星野幸彦会長

経和会活動をさらに活性化してゆくことを宣言。具体的には経和会活動の強化、経和会HPの活用、大学との連携、卒業生支援など。

3. 議長の選出

議事に先立ち、議長の選出を議場に諮った。議場から意見が無かったので、執行部案の昭和61年卒の古屋久昭副会長／企画委員長を選出。

4. 議事

- ・第1号議案 平成27年度事業報告<星野会長>

第2号議案 平成27年度決算報告、財産目録報告<大木副会長／財務委員長>及び監査報告<古木監事>

古屋議長は第1号議案、第2号議案を出席者に諮り、賛成多数で承認された。

- ・第3号議案 平成28年度事業計画(案)<星野会長>上程

- ・第4号議案 (株)埼玉学術事業会との業務委託内容の見直し<大木副会長>上程

- ・第5号議案 平成28年度予算(案)<大木副会長>上程

古屋議長は第3号議案、第4号議案、及び5号議案を出席者に諮り、賛成多数で承認された。

- ・第6号議案 役員改選について<星野会長>より上程

全役員は2年の任期を終えたが、星野会長、小林副会長、千葉副会長は留任

財務担当の大木副会長に代わり、高野政之(昭和50年卒)氏、企画担当の古屋副会長に代わり、中莖雅彦(昭和56年卒)氏を後任の副会長に推薦

古屋議長は6号議案を出席者に諮り、賛成多数で承認された。

高野、中莖新副会長自己紹介、挨拶

以上6議案の審議が終了し、古屋議長は議事終了を宣言し降壇した。

5. 報告事項 星野会長より第1号議案報告後、下記項目の報告がされた

- ① 経和会ホームページのプロバター変更で管理費大幅削減

同窓生による広告宣伝用有料リンクUP

- ② 経和会及び学術事業会の事務所移設について、背景説明

4月1日より〒338-0825 さいたま市桜区下大久保 738 志村コーポ 102 号

- ③ 学術事業会支援として保険、カード入会推奨など、(先の会報に折込済み)
- ④ 学年理事の強化と活動支援策(ゼミ、クラブ理事)の提案を依頼
- ⑤ 電子名簿の具体化検討開始

6. 検討事項 星野会長より第3号議案上程後、下記事項について説明と意見交換

- ① 学年理事の活性化 HP への記事投稿促進 (同級生の懇親会写真など)
⇒活性化のための意見を経和会事務局にメールをもらい、具体化検討
理事、役員選出のプロセス確立
総務、企画委員会などを発足させ、皆さんの意見を取入れる方向に
- ② 経和会と大学院院生会との連携強化、今回より院生会から3名新理事参加
- ③ 電子名簿の具体化を継続検討、過去に手掛けた先達にも知恵を借りる
- ④ 中部経和会 (または中部埼玉大学同窓会) の発足計画 トエネック勤務の渡辺氏中心に

7. 閉会の辞 小林副会長が14時10分に定期総会の終了宣言

第二部 講演会 14:20~15:10 504号室

講演者 館 逸志氏 (国土交通省政策統括官) 昭和56年卒の同窓生

演題 国土のグランドデザイン 2050 ~対流促進型国土の形成~

経済企画庁入省後、海外勤務含め様々な部署を経験された現在、最近の日本で起きている人口減少から今後の国土の姿を分かりやすく講演いただいた。

第三部 懇親会 パルメリンの森(旧生協第二食堂) 50名参加 進行:小林副会長

- ① 星野会長の開会の辞
- ② 山口宏樹学長ご挨拶 埼大は6月の日経の記事(人事が見る大学イメージランキング)によると、国内全大学中14位にランクされ、上場企業の中でのイメージを大きく上げた。梶田さんの功績大であるが、現役、卒業生共にこれからも大いに活躍して欲しい。
- ③ 柳沢哲哉新経済学部長兼経和会名誉会長よりご挨拶と乾杯のご発声
経和会による、就職相談会などに謝意。
- ④ 歓談 歓談中 伊藤修大学院人文社会研究科長、田口博之副学部長、岡田勉事務長、に挨拶していただく
新理事就任の岩永隆雄氏、神成洪作氏、吉田豊氏、渡辺寛氏、中澤琢磨氏
中部経和会 (または中部埼玉大学同窓会) 発起人の渡辺正人氏、6氏に意気込み挨拶
2年間財務委員長を担当された大木副会長挨拶
- ⑤ 中締め 6年間役員を務めた古屋副会長より挨拶と一本締めで、名残を惜しみながら17時に懇親会を終了した。